

県南地方 ～清流が育む、豊かな未来を拓く県南の農林業～

県南地方は中通り南部に位置し、阿武隈川や久慈川、鮫川の源流域を有する自然豊かな地域です。首都圏に近い立地条件をいかし、米をはじめ夏秋トマトやブロッコリー等の野菜や、畜産物、花きなど多様な農産物が生産されています。また、人工林率の高い東白川地域は、スギなど木材供給の拠点となっています。

安全で質の高い農林水産物の供給

○大規模栽培施設の整備



施設内部の様子（白河市双石地区）

- (1) 産地生産基盤パワーアップ事業により、高品質・高付加価値トマトの周年栽培に必要な生産技術高度化施設の整備を支援

○スマート農業導入による生産性向上と省力化の推進



実証ほ現地検討会（矢吹町）

- (1) スマート農業社会実装推進事業等により、トマトハウスに環境制御装置と連動した自動灌水施肥による省力化技術やミスト冷房と遮熱資材を併用した高温対策技術に関する実証ほを設置
- (2) 灌水・追肥作業時間の削減と高温対策技術導入による着果数増加等のデータが得られ、現地検討会等で共有

多様な担い手の育成と発展を支える 生産基盤の強化

○農地の集積・集約化と経営基盤の強化



ほ場整備推進委員会
（白河市泉田地区）

- (1) ほ場整備事業推進委員会を設立し、座談会等を通じて農地集積等の合意形成を図り、17haの農地中間管理権を設定
- (2) 地区外から若手農家が担い手として参入
- (3) ブロッコリーを主とした高収益作物2haの栽培を計画しており、栽培意欲の醸成を図るための先進地視察研修を実施

活力と魅力ある農山村の形成

○山地災害の防止に向けた治山施設の整備



治山事業実施地区
（矢祭町）

- (1) 保安林内の荒廃溪流、山腹崩壊地等における森林機能の早期回復を図るため、渓間工事や山腹工事を実施
【R7整備の概要】
治山事業：10地区
（山腹工、谷止工など）